



いくつになっても、いきいきと暮らせるまちをつくる

東京ホームタウン

プロジェクト TOKYO=HOMETOWN PROJECT



東京都福祉保健局

企画・運営



特定非営利活動法人 サービスグラント

相互学習型プログラム：東京ホームタウン スタディツアー概要

【実施の目的】

他地域の活動からの学び合い、地域活動に中心的に携わる活動者どうしの交流・情報交換による各活動の活性化

【ツアー当日内容】

訪問先団体の活動現場見学

+ ツアー参加者どうしの情報交換ワークショップ
→ 詳細は次のページの4コマ紹介をご覧ください

【本ツアーの参加対象】

東京都内で地域福祉活動の担い手となっている
地域団体・NPO・活動者個人の皆さま、これから都内で
新しく地域活動を始めようとしている皆さま

※ 区市町村・社協・地域包括支援センター等支援機関の
皆さまは、上記の対象者と同行する場合にのみ参加いただけます

【訪問先団体】

東京ホームタウンプロジェクト過去支援先団体

→ 各回の訪問先団体はスケジュール表をご覧ください

【実施期間】

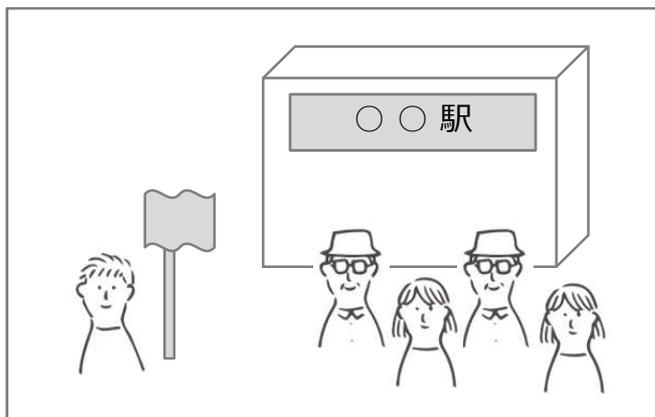
2018年6月～9月（前期）、10月～2019年2月（後期）、毎月1回を目安に実施

(昨年度実施したツアー時の様子)

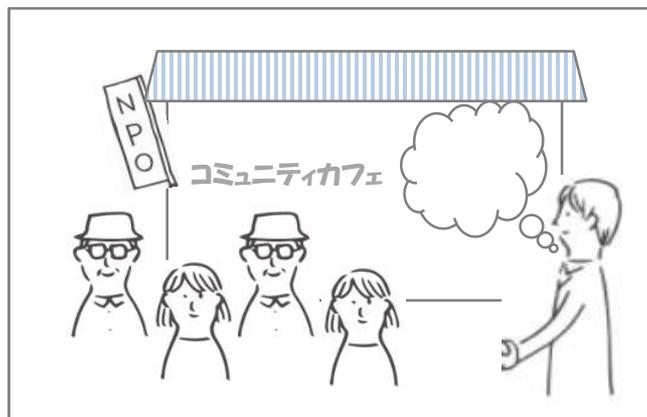


4コマでわかる「東京ホームタウン スタディツアー」の流れ

- ① 【午前10時ごろ】
訪問先の最寄りの駅などに集合



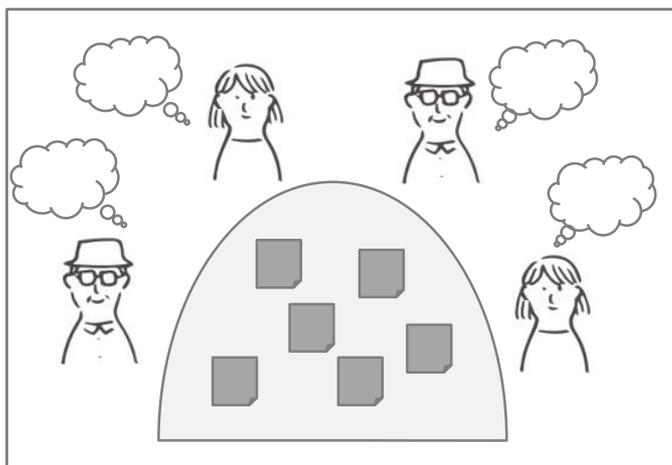
- ② 【午前】 都内で継続的に地域活動に取り組む
団体の活動現場を訪問（視察・体験等）



参加団体特典！

交流促進&先進的な活動事例のノウハウ横展開へ

- ③ 【午後】
見学の感想共有とともに、ワークショップ
形式で参加者どうしの情報交換



- ④ 【実施後】
見学後に起こした行動等
事後アセスメント実施 + ツアー訪問先となった団体に
個別相談できる機会を活用



活用機会例：団体の内部共有
ミーティングや地域で実施する
勉強会のゲストなどに招聘

2018年度前期 訪問先・スケジュール 一覧

2018年前期（6月～9月）の訪問日程・訪問先団体は下記の通りです。

訪問先	ツアー日程	時間	定員 (先着)	申込締切
①NPO法人 風のやすみば (文京区千石)	6月26日 (火)	13:30～18:00	10名	6月19日 (火)
②太きみまもりネットワーク (墨田区太平)	7月18日 (水)	10:00～16:00	15名	7月11日 (水)
③たまりば・とうしん (板橋区東新町)	8月29日 (水)	10:00～16:00	15名	8月22日 (水)
④元気スクールグループ (狛江市西野川)	9月19日 (水)	10:00～16:00	20名	9月12日 (水)

・費用について

参加費無料 ※現地までの移動を含む当日の交通費・飲食費（昼食代等）は各自の自己負担

・注意事項

1. 先着順となりますので、ご希望の訪問先を承れない場合もございますが、ご了承ください。
2. 同団体からの参加者は2名までとさせていただきます。
3. **前期6月～9月に実施する4回のうち、申込は1人あたり1カ所**とさせていただきます。
参加を希望する回が複数ある場合には、第2希望としてご記入ください。
第2希望の回は、定員に空きがある場合にのみ、当日1週間前にご連絡いたします。
※10月以降の後期実施分には、前期に参加済みの方も、別途1回、ご参加可能です。

・2018年10月以降に実施する後期訪問日程の情報・参加申込については9月頃ご案内予定です。

訪問先のご紹介・ツアー当日のスケジュール

① [文京区] NPO法人 風のやすみば



●団体の活動概要：コミュニティカフェ等の複数活動運営

2013年より文京区の千石地域でコミュニティカフェ「風」を運営。行政・町会・住民の間をつなぎたいとの思いから、ちょっとした困りごとを支援する「なんでも屋さん」や、居住者が事情により転居したあとの土地やアパートの管理などを行う「不動産管理事業」など複数の活動を展開しています。

●過去に受けたプロボノ支援の内容

①2015年度長期プロジェクト（パンフレット制作）

受け取った人が一目で活動内容を把握でき、カフェの明るく温かい雰囲気が伝わるパンフレットを作成。

②2016年度1 DAYチャレンジ（クラウドツール活用）

データ保管先やメールの受信プラットフォームの一元化を実施。ツールの使い方をまとめたマニュアルも納品されました。

当日のスケジュール

●日程 6月26日（火）（定員 10名）

▽スケジュール

13:15	都営三田線「千石」駅 A4出口集合
	↓移動 ※徒歩11～12分
13:30～ 15:30	コミュニティカフェ「風」視察 ★視察のポイント ●地域住民の支援につながる複数の活動を運営し、コミュニティビジネスや自治会など周囲との連携にもノウハウを持つ、代表加藤さんによる活動紹介 ●カフェが実際に運営されている様子を見学
	↓徒歩で別会場へ移動
16:00～ 18:00	感想共有・ワークショップ形式での参加者どうしの情報交換
18:00	現地解散

●プロボノによる支援内容（2015年度）

http://hometown.metro.tokyo.jp/project/project_details/?id=bunkyo_sengoku

●プロボノによる支援内容（2016年度）

http://hometown.metro.tokyo.jp/project/project_details/?id=bunkyo_kazenoyasumiba

●風のやすみばHP

<http://kazenoyasumiba.wixsite.com/kazenoyasumiba>

訪問先のご紹介・ツアー当日のスケジュール

②【墨田区】太きみまもりネットワーク



●団体の活動概要：地域の見守り活動

一級建築士で民生委員も務める斎藤正樹さん（写真内左から3番目男性）が旗振り役となり、有志メンバーを集めて2012年から見守り活動をスタート。現在、年に4回の見守り活動を行い、町会会長や役員なども交えて定例会合を開いたり、外部講師を招いて勉強会を実施しながら、個人のプライバシーの取り扱いや、健康状態が危機的な状況にある人を発見した時の対応などのノウハウを蓄積しています。

●過去に受けたプロボノ支援の内容

-2015年度長期プロジェクト（ウェブサイト）

見守り活動の必要性やこれまで団体が蓄積してきたノウハウを、地域にお住いの人々や、他地域で見守り活動を始めたという人に伝えるためのウェブサイトを作成しました。

当日のスケジュール

●日程 7月18日（水）（定員 15名）

▽スケジュール

9:45	JR「錦糸町」駅 北口集合
	↓移動 ※徒歩9～10分
10:00～ 12:00	活動拠点「太きカフェ」にて活動紹介 ★視察のポイント ●代表の斎藤さんと“みまもり隊”メンバーによる活動紹介 ●将来的に起こりうる震災への備えとして地域と一体となった活動を行うための工夫紹介
12:00～ 13:00	お昼休憩（近辺で食事）
	↓徒歩で別会場へ移動
13:30～ 16:00	感想共有・ワークショップ形式での参加者どうしの情報交換
16:00	現地解散

●プロボノによる支援内容（2015年度）

http://hometown.metro.tokyo.jp/project/project_details/?id=sumida_taihei1

●太きみまもりネットワークHP

<http://www.deara.co.jp/sumidanomimamori/>

訪問先のご紹介・ツアー当日のスケジュール

③【板橋区】たまりば・とうしん（運営 NPO法人健やかネットワーク）



●団体の活動概要：小地域サロンの運営

2013年にサロン「たまりば・とうしん」を開設。「小地域の」「小地域による」「小地域のための」常設の心温まる居場所として、体操や小物づくり、ランチ会、回想法や音楽療法を取り入れたプログラムなど月曜から金曜日まで異なる担当者が企画運営しています。通所型サービスB指定の活動も多数。小地域住民が主体となる運営をトロイカ方式と名付け、利用者が運営に参画。後継者の育成にも力を入れています。

●過去に受けたプロボノ支援の内容

-2015年度長期プロジェクト（事業計画立案）

高齢者だけでなく「小地域まるごと共生社会」を目指し、世代を超えて、より多くの地域の人々が足を運ぶようになる仕組みを検討するための調査やワークショップを実施しました。

当日のスケジュール

●日程 8月29日（水）（定員 15名）

▽スケジュール

9:40	東武東上線「ときわ台」駅 南口集合
	↓移動 ※徒歩15～17分
10:00～ 12:00	サロン「たまりば・とうしん」視察 ★視察のポイント ●代表佐々木さんと、サロン企画運営を行う共同運営者の皆さんから団体の活動紹介 ●通所型サービスBを含む複数のプログラムを開催する実際のサロンスペースを見学
12:00～ 13:00	お昼休憩（近辺で食事）
	↓徒歩で別会場へ移動
13:30～ 16:00	感想共有・ワークショップ形式での参加者 どうしの情報交換
16:00	現地解散

●プロボノによる支援内容（2015年度）

http://hometown.metro.tokyo.jp/project/project_details/?id=itabashi_tamaribatoshin

●たまりば・とうしん（NPO法人健やかネットワーク）HP

http://bit.ly/tamariba_toushin

訪問先のご紹介・ツアー当日のスケジュール

④ [狛江市] 元気スクールグループ



●団体の活動概要：介護予防体操教室の運営

2011年に介護予防体操活動の自主グループ「野川元気スクール」を開始。参加者の増加にともない、2012・2017年とグループを増設し、合計3つを狛江市の通所型サービスB指定として運営。お揃いのTシャツ着用など工夫を凝らしながら、約1時間半の介護予防体操を週1回のペースで実施しています。今年度はさらに2グループの増設を予定。

●過去に受けたプロボノ支援の内容

-2016年度・2017年度 1 DAYチャレンジ
(課題整理ワークショップ)

代表の山口さんと代表代行のメンバー2名に集中している運営・事務業務の棚卸しをしながら、運営者の継承、新たな担い手を生み出すための課題整理に取り組みました。

当日のスケジュール

●日程 9月19日(水) (定員 20名)

▽スケジュール

9:30	京王線「国領」駅 改札前集合
	↓移動 ※バス+徒歩 計20分程度
10:00~ 12:00	「こまえ正吉苑式番館」にて視察 ★視察のポイント ●活動を立ち上げた代表の山口さんと、その継承準備を進めている代表代行の石井さんによる活動紹介 ●既存のグループからの参加者の“株分け”など拠点を増やすための具体的な工夫紹介 ●介護予防体操教室を一部体験・見学
12:00~ 13:00	お昼休憩 (近辺で食事)
	↓徒歩で別会場へ移動
13:30~ 16:00	感想共有・ワークショップ形式での参加者どうしの情報交換
16:00	現地解散

●プロボノによる支援内容 (2016年度)

http://hometown.metro.tokyo.jp/project/project_details/?id=komae_nogawagenki

●プロボノによる支援内容 (2017年度)

http://hometown.metro.tokyo.jp/project/project_details/?id=komae_genkischoolschoolgroup

東京ホームタウンスタディツアー 参加申込方法

【参加申込方法】

①下記のURLもしくは右記QRコードにアクセスした先の参加申込フォームより、必要事項を入力してお申込ください。

http://bit.ly/thtp_2018studytour



②下記の必要事項を記入の上、事務局宛にメールでお申込ください。
所属団体名（ある場合）／お名前／年代／当日連絡の取れる電話番号／**メールアドレス**／同行者氏名（1名まで）／ご希望の日程・訪問先

●送信先メールアドレス（東京ホームタウンプロジェクト事務局）
tokyo@servicegrant.or.jp

【参加申込締め切り】

各日程当日の1週間前 ※ただし、先着順で定員に達し次第、期日前でも締め切ります。

【参加費用】

参加費無料 ※現地までの移動を含む当日の交通費・飲食費（昼食代等）は各自の自己負担をお願いいたします。

【注意事項】

1. 先着順となりますので、ご希望の訪問先を承れない場合もございますが、ご了承ください。
2. **同団体からの参加者は2名まで**とさせていただきます。
3. **前期6月～9月に実施する4回のうち、申込は1人あたり1カ所**とさせていただきます。
参加を希望する回が複数ある場合には、第2希望としてご記入ください。
第2希望の回は、定員に空きがある場合にのみ、当日1週間前にご連絡いたします。
※10月以降の後期実施分には、前期に参加済みの方も、別途1回、ご参加可能です。

東京ホームタウン スタディツアー 参加者特典

各回のスタディツアー参加者はツアー講師役団体による個別相談を1訪問先に対して1回、依頼することが可能です。

依頼にもとづいて個別相談が実施された場合、事務局から講師役団体に対して相談料をお支払いします。

※本特典の使用は、1つの訪問先に対して1回としますがその後の自由な交流を妨げるものではありません。

「もう一度詳しい話を聞きたいけど、忙しいだろうから頼んだら悪いな」と思われた時など、ご活用ください！

ツアー後の個別相談の流れ：

1. スタディツアー参加者より「個別相談フォーム（仮称）」を事務局に提出

※個別相談フォームは、ツアー参加者にお渡しします



2. 事務局より各ツアー講師役団体へ、相談フォームを転送



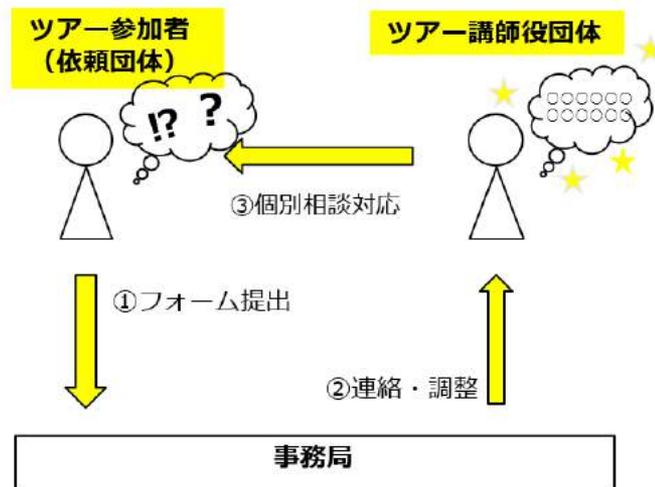
3. 講師役団体より依頼団体に連絡し、日程等の詳細を相談



4. 個別相談実施後、実施レポートを講師役団体より事務局へ提出



5. 講師役団体に相談料を事務局より支払い



東京ホームタウン スタディツアー 期待される効果

他地域の取り組みを見ることで、新鮮な刺激を受けることができます

他地域の活動・先進的事例を見聞きすることで、新しい視点・発想を手に入れるきっかけになります。

感想の共有・交流を通じて、学び・気づきを言語化することができます

学び・気づきを感覚的なものに終わらせず、具体的な言葉にする作業を通じて理解を深めます。

地域活動者どうしの交流によりモチベーションアップにつながります

意外と行われていない地域活動における中心メンバーどうしの情報交換・交流ニーズに応えます。

他地域の団体とのネットワークづくり・ノウハウの横展開に活かします

1回の参加団体7~8団体×月1回目安実施により多数の参加機会を実現。さらに講師役団体への個別相談特典の活用を通じて、1度の見学だけでなく継続的な交流・ノウハウ横展開の可能性が開けます。